

但馬地域（香美町）^{あまるべ} 余部
 明日の余部を創る会 代表 山本美津男

< 基礎データ >

人口：916人 高齢化率：29.1%
 世帯数：257戸 面積：23.7k m²



架替工事の進む鉄橋



海が見下ろせる鏝駅

【地域の特徴】

香美町の北西部(旧香住町)に位置する漁村・農村

【地域の資源】

余部鉄橋、ホームから海の見える鏝駅、日本一高い位置にある余部崎灯台、漁村風景、定置網漁業（大敷網）等

【これまでの取組】

余部鉄橋メモリアル事業、余部駅 50 周年事業等

【計画策定の方向】

空の駅、海山の自然を生かした観光・交流方策の検討

- ・漁業者と観光業者の連携による定置網漁業の体験と見学、宿泊をセットしたプランづくり
- ・地域の海産物（魚、貝、海草）、農産物（蕎麦、山椒等）を活用した特産品の開発とブランド化の検討

【本事業を取り組むにあたっての課題】

- ・道の駅、空の駅を活かすためには、住民の活動が不可欠との意識醸成が大切。

【本事業を取り組むにあたっての県の提案】

- ・豊岡への来訪者が立ち寄ることをねらうだけでなく、余部を拠点に但馬の近代土木遺産（竹野川橋梁、田君川橋梁等）とネットワーク化して魅力をアップするなどの攻めの発想で考えてほしい。

資源活用のイメージ

地域興し

都市農村交流

ライフスタイルの自然化

持続可能な暮らし

地域資源の活用